

“しが CO<sub>2</sub> ネットゼロ”ムーブメント (滋賀県) ・ COOL CHOICE (環境省)  
賛同書



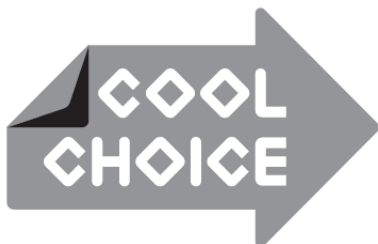
滋賀県では 2050 年 CO<sub>2</sub> 排出量実質ゼロを目指し取組を進めています  
近年、気温の上昇、大雨の頻度の増加など、気候変動およびその影響が全国各地で現れており、多くの犠牲者をもたらすとともに住民の生活、社会、経済および自然生態系に多大な被害を与えています。

今後、地球温暖化の進行に伴い、猛暑や豪雨のリスクはさらに高まることが予測されることから、温室効果ガスの大幅削減を進めるとともに、起こりうる気候変動の影響に適切に対処していくことが重要です。

2018 年 10 月に発表された IPCC1.5°C 特別報告書では、パリ協定の目標である産業革命以降の世界の平均気温の上昇を 2°C よりリスクの低い 1.5°C 未満に抑える必要性が指摘されました。このためには、人為的な二酸化炭素排出量を 2050 年前後に実質ゼロにする必要があります。

本県においても、琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境を守り、豪雨災害等に強い持続可能な社会を次世代に引き継ぐため、二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指して、県民、事業者、行政が一丸となって取組を開始しましょう。

私は、「二酸化炭素排出量実質ゼロ」の取組に賛同し、行動することを宣言します。



未来のために、いま選ぼう。

地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」

2015 年、すべての国が参加する形で、2020 年以降の温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」が採択されました。

世界共通の目標として、世界の平均気温上昇を

2 度未満にする (さらに、1.5 度に抑える努力をする) こと、

今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることが打ち出されました。

日本は、2030 年に向けて、温室効果ガス排出量を 26% 削減 (※2013 年度比) を掲げています。

「COOL CHOICE」は、この目標達成のために、

省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、温暖化対策に資する、

また快適な暮らしにもつながるあらゆる「賢い選択」をしようという取組です。

身近な生活のなかで、未来のために、今選択できるアクションを選ぶ。

あなたも、ぜひ「COOL CHOICE」にご参加ください。

私は、「COOL CHOICE (クールチョイス)」に賛同し、行動することを宣言します。

賛 同 日 付	年 月 日
お住まいの市町	市 ・ 町
お名前 またはニックネーム	<input type="checkbox"/> 県ホームページで公表して良い方は✓してください
メールアドレス (任意)	@ 温暖化対策に関する情報をお送りして良い方は記入ください
年 齢	<input type="checkbox"/> 10 代未満 <input type="checkbox"/> 10 代 <input type="checkbox"/> 20 代 <input type="checkbox"/> 30 代 <input type="checkbox"/> 40 代 <input type="checkbox"/> 50 代 <input type="checkbox"/> 60 代 <input type="checkbox"/> 70 代以上